

売春婦 「娼婦」と同じ手まね。

敗北 「敗ける」と同じ手まね。

羽織 両手の人差指と親指の指頭を夫々の肩の下辺りにつけ、そのまま胸から下へ降して羽織の襟を表わし、胸もとで紐を結ぶ身振。

馬鹿 「阿呆」と同じ手まね。

葉書 「郵便」を表わし（即ち左の人差指と中指の二指に右の人差指をつけて「丁」形をつくる）次に、指頭を前方にさした両手の人差指の指頭をつけ合せて左右に離してから下へ平行に降してまた二指を相寄らして指頭を合わせる。つまり二指で「口」形を描くわけである。

墓 死—石—次に、「葉書」の場合の要領で「口」を描いたように、両手の人差指で墓石の輪郭を描く。

袴 左手を前に、右手を背後殿部にして、

両手を上へすり上げ袴を穿く身振をする。

秤 (1) 竿秤。右手で竿秤についた紐を持って秤を吊り上げる身振をして、左手で分銅の紐の位置を左右に動かす身振。(2) 機械秤。掌を右側に左手を握り拳にした上に、指頭を上にした人差指の右手をのせ、メーターの針が動くように、人差指を微妙に左右に動かせる。

博士 掌を上に向けた左手の上に、掌を内側に指頭を左にさした人差指・中指・葉指・小指の四指（四の數）の右手をのせる。○○博士の四字を示したものが。

爆撃 「飛行機」の手まねをしてから左手をそのまま残して置いて、右手の掌を下に向け五指の指頭を集め合せて、左手真下から下に向けて落して行き五指をぱっと開き、次に両手の掌を上に向け五指の指頭を集め合せてから、活発に五指をぱっと開いて上へあ

げて行く。

薄情 心一冷い。

白米 大へんー白いー米。

博覧会 「展覧会」と同じ手まね。

化物 掌を内側に五指を下に垂らして、幽霊の手つきをする。

励む 「一生懸命」と同じ手まね。

箱 掌を上に向け五指を彎曲した左手の上に、掌を下に向け五指を彎曲した右手を被ひかぶせる。上の右手は蓋、下の左手は箱の身。

缺 人差指と中指の二指をびったりついたり離したりして缺の運動。

破産 「倒産」と同じ手まね。

橋 掌を左側に指頭を前方にさした人差指と中指の右手。掌を右側に指頭を前方にさした人差指と中指の左手、この両手の腕を前へ伸ばし平行にして、両手を同時に手前胸もと

の方へ上に弧を描いて引き寄せせる。太鼓橋の形を描いたもの。

恥（恥じる） 「赤」を表わしてから、掌を内側にして顔を撫で廻すようにする。顔一杯赤くなったこと。

梯子 梯子を登る動作、即ち両手を交互に上へ上へと梯子の棧（子）を觸む身振。

初め（初めに） 掌を下に向け五指の指頭を左にさした右手を右へ引くと同時に人差指を残して他の四指を折り疊む。即ち「一」の数を示したことになる。「第一」「一番」の意味。

始める 「開く」と同じ手まね。

走る 走る時下に垂れた両手を交互に前後に運動させる身振。

恥かしい (イ)「恥じる」と同じ手まね。(ロ) 掌を下に向け五指の指頭を右にさした左手の下に、掌を左に向けた右手の上にさした親指